

## 2018年度 委員会事業計画書

### ■相談委員会

委員長：山内 恵美

委員数：約 35 名

活動の目的：広く県民の生活と権利擁護のための相談活動を担保するため、福祉・医療・教育の現場におけるソーシャルワークの啓発及び、ソーシャルワークを行う社会福祉士の専門性を確保するための支援や環境整備に貢献することを目的とする。

#### 活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病に関する研修会 相談委員会総会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 菊池恵楓園見学研修
5月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援 相談委員会定例会
6月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 相談委員会定例会
7月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援 相談委員会定例会
8月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 相談委員会定例会
9月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援（特別相談会） 相談委員会定例会
10月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 相談委員会定例会
11月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援 相談委員会定例会

12月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援（交流会参加） 相談委員会定例会
2019年1月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援 相談委員会定例会
2月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 検察庁相談事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 伝達研修 相談委員会定例会
3月	就労支援相談事業 SSW 支援事業 ひとり親家庭支援事業 ハンセン病元患者支援事業 定例会	くまジョブでの相談事業 SSW の派遣・SSW に関する研修事業 ひとり親相談事業 ひまわりの会活動支援 今年度事業報告・決算の協議、その他

その他、介護認定審査会委員の派遣、介護認定調査の受託の検討を行う。

## ■成年後見委員会

委員長：紫藤 千子

委員数：約 130 名

活動の目的：成年後見制度の普及啓発及び対象者への支援。権利擁護の視点に基づいたネットワーク作り。

### 活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	名簿審査・登録 定例会・運営委員会	委員の名簿と審査を行い本会へ連絡する ばあとなあ研修会
5月	定例会・運営委員会	ばあとなあ研修会
6月	法人後見監督財産確認会 定例会・運営委員会	法人後見監督担当者による財産目録確認会
7月	定例会・運営委員会	ばあとなあ研修会
8月	定期報告書提出 全会員個別面接 定例会・運営委員会	報告書提出による、受任状況の確認 全会員を対象とした個別面接
9月	定例会・運営委員会	
10月	定例会・運営委員会	ばあとなあ研修会

11月	家事関係機関連絡協議会 九州ブロック担当者会議 包括委員会との合同研修会 法人後見監督財産確認会 定例会・運営委員会	家裁主催の後見制度に関する関係者会議 九州ばあとなあ担当者による課題協議 包括委員会との権利擁護に関する研修会 法人後見監督担当者による財産目録確認会 ばあとなあ研修会
12月	定例会・運営委員会	ばあとなあ研修会
2018年1月	定例会・運営委員会	
2月	報告書提出 基本実務研修会 定例会・運営委員会	定期報告書確認 新規名簿登録者に対する名簿登録と後見事務の実務に関する研修 ばあとなあ研修会
3月	業務監査委員会 全体会議・継続研修会 法人後見担当者会議 定例会・運営委員会	委員会業務に関する監査委員会 全委員を対象とした会議と研修会 法人後見担当者と事務局との情報共有、課題協議 ばあとなあ研修会

その他

- ① 毎月第2水曜日に定例会・運営委員会を実施
- ② 地区ごとに年に1回ブロック研修会を実施
- ③ 市民後見養成研修や権利擁護に関する研修会等の講師派遣については、随時実施
- ④ 成年後見制度や権利擁護に関する相談に対しては、随時対応

## ■地域包括委員会

委員長：窪田寛史

委員数：約18名

活動の目的：地域包括支援センターで総合相談・権利擁護業務を中心的に担っている社会福祉士に対して知識・技術の習得の支援を行うと共にお互いをフォローアップ出来る体制構築を図る。また、社会福祉士間及び関係機関・職種との連携を図りネットワーク構築に資する。

活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	運営委員会	年度計画の打合せ 包括ネット打合せ等
5月	第1回包括ネット 運営委員会	研修、意見交換等 運営状況確認・包括ネット打合せ等
6月	養護者による高齢者虐待対応 現任者標準研修会	※虐待対応委員会への運営協力
7月	第2回包括ネット 運営委員会	研修、意見交換等 運営状況確認・包括ネット打合せ等
8月	養介護施設従事者等による高齢 者虐待対応現任者標準研修会	※虐待対応委員会への運営協力
9月	第3回包括ネット 運営委員会	研修、意見交換等 運営状況確認・包括ネット打合せ等

11月	『ばあとなあ』『包括ネット』 合同研修会	研修、意見交換等
12月	第4回包括ネット	研修、意見交換等 運営状況確認・包括ネット打合せ等
2019年2月	第5回包括ネット 運営委員会	研修、意見交換等 運営状況確認・年度の反省

## ■虐待対応委員会

委員長：松本 健一

委員数：28名

活動の目的：「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」及び「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」の法的根拠の下、県弁護士会・県司法書士会と協働し、「熊本県高齢者・障害者虐待対応専門職チーム」としての活動を行う。また委員会メンバーの質の向上のための研修会等をおこなっていく。

### 活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	・運営委員会	運営状況の確認、検討。
5月	・熊本県養護者による高齢者虐待対応 現任者標準研修打ち合わせ	研修会の企画。
6月	・運営委員会 ・熊本県養護者による高齢者虐待対応 現任者標準研修	運営状況の確認、検討。 研修会の開催。
7月	・委員会内研修 ・熊本県養介護施設従事者等による高 齢者虐待対応現任者標準研修打ち 合わせ	研修会の企画、開催。 研修会の企画。
8月	・運営委員会 ・熊本県養介護施設従事者等による高 齢者虐待対応現任者標準研修	運営状況の確認、検討。 研修会の開催。
9月	・委員会内研修	研修会の企画、開催。
10月	・運営委員会	運営状況の確認、検討。
11月	・障害者虐待防止研修	研修会への派遣。
12月	・運営委員会 ・虐待対応専門研修（アドバイザーコ ース）前期	運営状況の確認、検討。 研修会への派遣。
2019年1月	・委員会内研修	研修会の企画、開催。
2月	・虐待対応専門研修（アドバイザーコ ース）後期	研修会への派遣。
3月	・運営委員会	運営状況の確認、検討。

※上記以外に、「熊本県高齢者・障害者虐待対応専門職チーム」としての活動をおこなう。

## ■研修委員会

委員長：濱川 文彦

委員数：約9名

活動の目的：熊本県社会福祉士会会員が研修を通じて、社会福祉士としての資質及び力量の向上を目指す。

### 活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年 4月12日	定例会議①	研修委員会定例会議
5月10日	定例会議②	研修委員会定例会議
5月13日	基礎研修Ⅱ①	基礎研修Ⅱオリエンテーション、(L、D)：「相談援助の視座と展開過程」
5月27日	基礎研修Ⅱ②	(L、D)：「実践のためのアプローチ」「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」
6月3日	基礎研修Ⅲ①	基礎研修Ⅲオリエンテーション、(L)：「対人援助と事例研究」「事例研究の基本枠組み」「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」
6月14日	定例会議③	研修委員会定例会議
6月17日	基礎研修Ⅱ③	(L、E)：「実践事例演習」
7月1日	基礎研修Ⅲ②	(L、E)：「事例研究のための事例のまとめ方」「実践事例演習Ⅱ」
7月13日	定例会議④	研修委員会定例会議
7月22日	基礎研修Ⅱ④	(L、D)：「社会資源の理解と社会資源開発」「連携システムのあり方とネットワークの構築」
7月29日	基礎研修Ⅲ③	(L、E)：「模擬事例検討会」
8月9日	定例会議⑤	研修委員会定例会議
8月12日	基礎研修Ⅰ①	(L、E)：「社会福祉士のあゆみ」「日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織」「生涯研修制度」「社会福祉士としての専門性について考える」
8月19日	基礎研修Ⅱ⑤	(L、D)：「地域における福祉政策と福祉計画」「社会福祉調査の方法と実際」
8月26日	基礎研修Ⅲ④	(L、E)：「意思決定の支援」
9月9日	基礎研修Ⅱ⑥	(L、E)：「スーパービジョンについての研修」
9月13日	定例会議⑥	研修委員会定例会議
9月30日	基礎研修Ⅲ⑤	(L、E)：「地域における福祉活動」
10月7日	基礎研修Ⅱ⑦	(L、D)：「社会福祉における法Ⅰ」「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」
10月11日	定例会議⑦	研修委員会定例会議

10月21日	基礎研修Ⅲ⑥	(L、D)：「社会福祉の組織と組織マネジメント（職場内コーディネート）の意義、会議運営」「情報共有・継続の仕組み（記録・カンファレンス）、サービスの質の管理、サービス評価・第三者評価」「リスクマネジメント、苦情解決システム（苦情受付・分析・解決）、緊急介入事案の対処方法」
11月4日	基礎研修Ⅱ⑧	(L、D)：「社会福祉における法Ⅱ」「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」
11月8日	定例会議⑧	研修委員会定例会議
11月18日	基礎研修Ⅲ⑦	(E)「事例研究（苦情・リスク・サービス評価）」
12月2日	基礎研修Ⅱ⑨	(L、D)：「実践研究のための記録」「実践評価の方法」「実践研究の意義と方法」
12月13日	定例会議⑨	研修委員会定例会議
12月16日	基礎研修Ⅲ⑧	(E)：「地域の課題解決に向けた具体策について」
2019年 1月10日	定例会議⑩	研修委員会定例会議
1月20日	基礎研修Ⅰ②	(L、E)：「社会福祉士に共通する専門性の理解」「倫理綱領・行動規範の理解」「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」
2月3日	基礎研修Ⅱ⑩	(L、E)：「実践研究発表の方法（講義・演習・プレゼンテーション）」
2月14日	定例会議⑪	研修委員会定例会議
2月17日	基礎研修Ⅲ⑨	(L、E)「スーパービジョンのモデルセッション」
3月3日	基礎研修Ⅲ⑩	(L、E)「新人教育プログラム」
3月14日	定例会議⑫	研修委員会定例会議
3月	3月総会研修	

#### 【備考】

- ※Lは講義、Dはディスカッション、Eは演習を表す。
- ※基礎研修Ⅰは計2回（集合研修）約12時間（その他レポート課題あり）
- ※基礎研修Ⅱは計10回（集合研修）約60時間（その他レポート課題あり）
- ※基礎研修Ⅲは計10回（集合研修）約56時間（その他レポート課題あり）
- ※開催場所について、基礎研修Ⅰ、基礎研修Ⅱ、基礎研修Ⅲは調整中。
- ※社会福祉士実習指導者講習会を開催予定。日程、場所については調整中。
- ※社会福祉士実習指導者フォローアップ研修の開催を検討中。
- ※熊本県社会福祉士会市民公開セミナーを開催予定（日時、場所未定）。
- ※ソーシャルワークスキルアップ研修を2回開催予定（日時、場所未定）。
- ※熊本県社会福祉士学会 第5回大会（仮称）を開催予定（日時、場所未定）。
- ※熊本県社会福祉士会スーパービジョン実施事業の運営（実施方法など詳細は検討中）
- ※九州・沖縄ブロック研修（各県持ち回りで開催）。2018年度は、沖縄県で開催予定。
- ※九州・沖縄ブロック研修時の研修担当者会議へ担当者を派遣予定
- ※日本認定社会福祉士認証認定機構経過的スーパーバイザー養成研修へ該当者を派遣予定
- ※日本社会福祉士会の基礎研修講師養成研修へ該当者を派遣予定
- ※日本社会福祉士会の全国研修担当者会議等日本社会福祉士会開催研修担当者関連会議に参加予定

■受験対策委員会

委員長：福原 建三

委員数：約 11名

活動の目的：介護支援専門員・社会福祉士の受験対策講座及び模試の企画・運営

活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	定例会	開催日程検討・会場予約、模試内容の検討、講師への打診・内諾
5月	定例会	講師内諾状況、実施要綱（案）、発送先リスト（案）、広報誌原稿の作成
6月	定例会	要綱の確定・封入作業打ち合わせ
7月	定例会	各種マニュアルの最終チェック、当日スタッフ配置調整、熊本学園大学調整事項の協議・学園大への挨拶
8月	8月定例会	最終打ち合わせ・介護支援専門員模試発注
9月～10月	介護支援専門員受験対策講座 介護支援専門員模擬試験 社会福祉士受験対策講座（全5回） 社会福祉士模擬試験	会場設営・受付・講師対応等 社会福祉士模試発注
11月	三役会議	講座の反省・来年度の課題等検討・アンケート集計
12月	定例会	三役会議報告・アンケート集計結果検証・追跡調査検討・次年度事業計画、予算書作成
2019年1月	反省会（親睦会）	親睦会・追跡調査
2月	定例会	次年度検討課題の検討・追跡調査検証
3月	定例会	来年度実施要綱（案）作成・講師選定

■第三者評価委員会

委員長：稲垣 昇

委員数：20名

活動の目的：一般社団法人熊本県社会福祉士会による評価機関としての活動を通じて、福祉サービス全般の質の向上並びに利用者の権利擁護に資すること。

活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年5月	定例会	運営状況確認・検討
7月	定例会	運営状況確認・検討
8月	第三者評価調査者養成研修	
9月	定例会	運営状況確認・検討
10月	社会的養護関係施設評価調査者養成研修	

11月	定例会	運営状況確認・検討、次年度事業計画並びに次年度予算計画作成
12月	第三者評価調査者継続研修	
2019年 1月	定例会	運営状況確認・検討
3月	社会的養護関係施設評価調査者継続研修	
3月	定例会	運営状況確認・検討
未定	第三者評価調査者指導者研修 第三者評価調査者スキルアップ研修	

※定例会は、原則として奇数月第4水曜日に開催する。

※評価調査は年間9件程度を見込む。(児童・社会的養護3件、障害2件、高齢者4件)

※評価決定会議は受審状況に応じて適宜開催する。

### ■広報委員会

委員長：魚谷康洋

委員数：約15名

活動の目的：広報委員会は熊本県社会福祉士会の各委員会、各ブロック等と連携し、会の運営に関わる様々な活動等を会員に通知することや、社会福祉士会にかかわる情報を会員および関係機関等に提供することを目的とする。そのために県士会の発行する広報誌の企画・編集を行う。

#### 活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	定例会	
5月	定例会	
6月	定例会	CSW くまもと 62号発行
7月	定例会	
8月	定例会	
9月	定例会	
10月	定例会	
11月	定例会	CSW くまもと 63号発行
12月	定例会	
2019年 1月	定例会	
2月	定例会	
3月	定例会	CSW くまもと 64号発行

### ■会員サービス委員会

委員長：久保田 享治

委員数：約4名



活動の目的：会員間のネットワークの構築と会員に対するサービスの質の向上

活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	定例会 総会後の情報交換会の企画	企画内容の協議、決定
5月	定例会 総会後の情報交換会の企画	企画内容の協議、決定
6月	定例会 総会後の情報交換会の実施 新・転入会者のオリエンテーション企画	企画内容の協議、決定 総会後の情報交換会運営（新・転入会者の歓迎会含む）
7月	定例会 SWデーへの参加 新・転入会者のオリエンテーション企画 見学研修の企画	企画内容の協議、決定 SWデーへの参加
8月	定例会 新・転入会者のオリエンテーション実施 見学研修の企画	企画内容の協議、決定 新入会者のオリエンテーション運営
9月	定例会 見学研修の企画	企画内容の協議、決定
10月	定例会 見学研修の実施	企画内容の協議、決定 見学研修の運営
11月	定例会	企画内容の協議、決定
12月	定例会	企画内容の協議、決定 事業計画、予算積算書の作成
2019年1月	定例会	企画内容の協議、決定
2月	定例会 学会後の情報交換会の企画	企画内容の協議、決定
3月	定例会 学会運営の協力 学会後の情報交換会の運営	企画内容の協議、決定 学会運営の協力 学会後の情報交換会の運営

■災害時支援委員会

委員長：紫藤千子

委員数：約19名

- 活動の目的：
1. 今後の県内の災害に備えた支援体制の構築
  2. 県外での災害に備えた支援体制の構築
  3. 災害発生時の実際的支援
  4. 熊本地震での経験をまとめ、経験者としての知見を広く発信する

活動計画

活動予定年月	活動名	活動内容
2018年4月	運営委員会	災害発生時の体制づくり 県内・九州各県との連携構築の検討 他専門職団体と連携構築の検討 熊本地震後2年目のアンケート調査実施
5月	各部会活動	各部会活動
6月	運営委員会	
7月	各部会活動	各部会活動
8月	運営委員会	
9月	各部会活動	各部会活動
10月	運営委員会 九州他県との連絡会議	
11月	各部会活動 災害時支援活動者養成研修	各部会活動
12月	運営委員会 熊本地震を語ろう(上映会)	うつくしい人サバ チャリティー上映予定
2019年1月	各部会活動	各部会活動
2月	運営委員会	
3月	運営委員会	